

庵我月報

認定特定非営利活動法人
アンガージュマン・よこすか
245号

〒238-0017
神奈川県横須賀市上町二丁目4番地
電話 046-801-7881 (代)
046-801-7882 (相談)
e-mail info@npoej.com
home page <https://npoej.com/>
blog <https://ameblo.jp/engagement-yokosuka>
Facebook
<https://www.facebook.com/EngagementYokosukaNPO/>
Instagram
https://www.instagram.com/engagement_yokosuka/

発行責任者 島田徳隆
編集責任者 石井利衣子

出会いを重ねて

20年…

総会が6月22日に開かれ
ました。県や市への事業報告等
の事務作業も一段落しましたが、
日常の活動は変わらずに続い
ています。

先月は横須賀市の指定NPO
法人の更新の申出をし、来年に
は神奈川県認定NPO法人の
更新を控えています。日々の活
動と並行しての手続きは負担が
大きく、全国的にも取得する法
人があまり増えない要因ともな
っています。

しかし、社会的な課題に取り
組む団体の透明性を高め、それ
を支援する寄付活動を促進する
ためにも必要なものと考えて、
当団体では更新を続けています。

アンガージュマンを支える会員・
支援者・ボランティア・スタッ
フの皆さんの支援…つまり会費、
寄付、活動への参加、事務作業
の全ては公益性が高く重要な行
動です。改めて敬意を表します。

活動を始めて20年間、多く
の人と関わってきました。学校
には行かないと心に決めた子、
学校と喧嘩して関係を断った保
護者、就職活動がうまくいかず
ひきこもった青年、8050問
題（ひきこもり当事者と保護者
の高齢化）に悩む親など、ここ
には書ききれません。

様々な軋轢の中で壁に立ち止
まった色々な人がアンガージュ
マンを訪れ、共に過ごしてきま
した。10年以上関わり続けて
いる人もいるし、卒業して元気
に活躍している人、もう会うこ

とのない人もいます。

出会った人たちのことを決し
て忘れることはありません。「I
さん、どうしてるのかねえ」と、
しばらく音沙汰のない人のこと
が話題に上ることも度々ありま
す。

一度出会ったが百年目、ずつ
とあなたのことを想い続けてい
ますよ。こちらの思いは強いも
のですが、それぞれの人を束縛
するものではありません。今そ
こにいる人との関係を大切にし
てほしいと思います。ただ、一
番大切なのは「自分」。ちよつと
「自分」を見直すためにアンガ
ージュマンに戻ってみることも大
歓迎ですよ。7月12、13日
は数年ぶりの灯ろう夜市。久し
ぶりの方もどうぞお顔を見せて
下さい。

理事長 島田徳隆

さかのうへのたはごと

島田徳隆

いよいよ夏の到来でしょうか。
暑さをどうやり過ごすか：悩ま
しいですね。

子どもの頃から夏の履物はサ
ンダルが好きです。当時はビー
チサンダル（ビーチサン）オンリ
ーでしたが、そればかり履いて
いると鼻緒が切れたり底が擦り
切れて履けなくなり悲しくなっ
たものです。現在はビーチサンだ
けでなく、いくつかの「鼻緒の
ある」サンダルを愛用していま
す。もちろん然るべき時と場所
をわきまえて靴を履くときもあ
りますが。

純日本製の草履が一番好きで
すが舗装路ではとても疲れるの
で、どうしても履きやすいもの
ばかりを選んでいきます。足が蒸
れない、指が伸ばせるなど健康
によさそうだ、ということをも自
分に言い聞かせています。せめ
て見た目だけでも涼しげに
して夏を乗り
切りたいと
思います。



《ドリンク寄付 継続募集します》

コロナ禍も落ち着きつつある中、衛生的観点から始めたペットボトルのドリンク寄付募集について継続の可否を検討しましたが、利用者子どもたちから好評であり、必要性は高いとの判断から今後も継続的に募集することとなりました。

アンガージュマンには現在、不登校・ひきこもりの他、経済的に困難を抱える世帯の子どもたちも通室しています。フリースペースで十分に休んだり、コミュニケーションを取ったり、学習支援を利用して自分のペースで勉強したり、それぞれの過ごし方をしています。誰かが見守っていること、励ましてくれることが、自己肯定感につながります。彼らを応援する気持ちで、引き続きドリンク寄付にご協力頂ければ幸いです。

ホームページのリンク又はQRコードから、希望する商品のリストをご覧ください⇒



《灯ろう夜市 開催します！！》

7/12、13に灯ろう夜市が開催されます。久しぶりに上町商店街を灯ろうが彩りますので、ぜひ夕涼みにいらして下さい。アンガージュマンでは以前と同様に公募作品の受付、ダンボール製の灯ろう作製を担当します。コロナ禍で休止していたため、段取りを思い出しつつの準備となりました。

当日はボランティアの皆さんの協力により、岩手県大槌町から直送の牡蠣をその場で蒸して販売する予定です。東日本大震災の復興支援として始まった大槌町とのつながりを大切に、美味しい海の幸を堪能してください！

月	火	水	木	金	土	日
1 ギターの日	2 まったりの日	3 昼食会 (350円)	4 のんびりの日	5 ゲームの日	6	7
8 ギターの日	9 まったりの日	10 昼食会 (350円)	11 灯ろう準備	12 灯ろう夜市 18:30～20:00	13	14
15	16 まったりの日	17 昼食会 (350円)	18 のんびりの日	19 ゲームの日	20	21
22 ギターの日	23 まったりの日	24 昼食会 (350円)	25 のんびりの日	26 ゲームの日	27	28
29 ギターの日	30 まったりの日	31 昼食会 (350円)	予定が変更になる場合があります。 参加希望の方はお問い合わせ下さい。 灰色の日はフリースペース閉室です。 昼食会は12時くらいに開始 それ以外の予定は14時開始			